

令和4年度 第1回 伊佐見小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年5月18日（水） 9時00分から11時30分まで
- 2 開催場所 伊佐見小学校 会議室
- 3 出席委員 池野 浩司、市川 光自、犬塚 三利、伊代田 尚志、小粥 裕里、
高橋 由佳子、中村 勝信、古谷 幸美、古橋 廣一、
オブザーバー 鈴木（伊佐見協働センター）
教育委員会 清水 悠
- 4 欠席委員 松原 圭吾、村上 久美子（学校支援コーディネーター）
- 5 学 校 芦田 康宏（校長）、米山 由紀子（教頭）、長尾 夏未（教務主任）、
鈴木 史恵（CS担当教諭）、間瀬 仁美（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項
 - （1）会長及び副会長の選出について
 - （2）議長の選出について
 - （3）伊佐見小学校運営基本方針について
 - （4）夢育やらまいか事業について
 - （5）ボランティアの募集について
- 8 会議録作成者 CSディレクター 間瀬 仁美
- 9 会議記録

会議に先立ち、校内を回って授業の様子を参観し、子供たちに感想を伝えるメッセージカードを記入してもらった。

協議内容

（1）会長及び副会長の選出について

米山教頭から、昨年度会長の市川委員に会長を、同じく池野委員に副会長をお願いしたい旨の発言があり、市川委員、池野委員が了承し、全員異議無くこれを承認した。

（2）議長の選出について

今回は市川会長が議長を務めることになった。市川会長から、次回からは昨年度から継続している委員が持ち回りで議長を務めたらどうかという提案があった。

- ・ 議長として意見をまとめるというのは、委員とはまた違った能力が必要になるのでは。（小粥委員）

不安の声もあったが、最終的に全員が承認した。次回の議長は小粥委員に決まった。

（3）令和4年度伊佐見小学校運営基本方針について

校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 学校運営基本方針は昨年度の最後の運営委員会で承認したはずなのでいいのでは。ただ、学外の人はどうに学校に協力すれば良いのかがグランドデザインに示されていない。学校から具体的な希望があれば協力したい。(中村委員)
- ・ (学校運営委員会の前進である) 学校評議委員会から名前も変わり、報酬も出るようになったためプレッシャーもあるが、たった4回学校に集まるだけで何ができるのか。(市川会長)
- ・ 年4回しかないなかでも成果を出したい。教育委員会から運営協議会に求める物、方向性を示して欲しい。(池野副会長)

→何か形になる物を残すということは分かりやすいが、学校運営協議会は分かりづらいところもある。グランドデザインに則って学校を運営していくために学校行事等があるが、こんな行事があるならこうしたらどうか、というような提案をしたらどうか。昨年度は防災に関する協議が避難訓練に活かされた。ちょうど1学期は大きな行事がなく、心を耕す期間となっているそうなので、例えば、地域を見に行く活動はどうか。(教育委員会清水からの回答)

- ・ 学校運営協議会は協議、承認、評価などを行うと会則にあるが、こんなこともできそうだといい提案を協議しても良いのでは。具体的な事業提案は難しいが少しでも学校の役に立ちたい。(古橋委員)
- ・ とりあえず今年・来年はこれ、と言う物があっても良いのでは。(中村委員)
- ・ 学校運営協議会自体に意味があるのでは。今日の参観のように教室を回ると、子供たちも地域の人達に見守られていると感じられる。(高橋委員)
- ・ 学校の基本方針のプラスになればいい。(市川会長)

ここで、各委員の発言を受けて芦田校長より、学校がやろうとしていることを理解し、学校の理解者を増やして欲しい、それが学校運営協議会の意義であり、何かやりたいという気持ちは有り難いが、具体的な活動はCSボランティアとして協力して欲しい、との発言があった。

- ・ 学校運営協議会の会則にあるように、協議の結果や情報を保護者や地域に積極的に提供していきたい。(古橋委員)
- ・ 伊佐見地区は地域の関わりが深いので、これまで通りサポートしていけば良いのでは。(伊代田委員)

(4) 夢育やらまいか事業について

米山教頭から、別紙資料に基づき、夢育やらまいか事業について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 夢育やらまいか事業の予算はいくらでどのように配分されるのか。伊佐地川学習に必要な物があれば購入して欲しい。(古橋委員)

→予算は6万円で、伊佐地川学習と図書に半分ずつと考えている。(学校からの回答)

- ・ 使わなくなった本を寄付するのはどうだろうか。(中村委員)
- ・ 伊佐地川に蛍がいて、以前、伊佐見小の教員が子供たちに蛍を見せたいと言っていたが。(中村委員)

- ・ 10年ほど前に、地域を中心に学校も関わって蛍を見る活動が1度あった。(古谷委員)
- ・ 伊佐地川の水源についての活動はどうか。以前、自治会で水源を見に行ったことがある。水車はあるが水源が分からないというのは残念。(中村委員)
- ・ 劇団たんぽぽの観劇のように、芸術に触れる活動に予算を使ってはどうか。(高橋委員)
→今年度も1月に学校行事として鑑賞をする予定。(学校からの回答)

(5) ボランティアの募集について

欠席のCSコーディネーター(村上)に代わり、米山教頭よりボランティア募集について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ ボランティア登録をしても、いつ声がかかるのか、何をするかなど、不安に思っているメンバーがいる。流れが分かると良い。(古谷委員)
- ・ 年間を通して活動する物と単発の物を区別したらどうか。(中村委員)

(6) その他

- ・ 防犯カメラが設置されているようだが。市で1校につき2台設置すると聞いた。(犬塚委員)
- ・ 防犯カメラは設置するだけでなく運営していくことが大事。必要であれば警察にも話したい。(中村委員)
- ・ 次回の運営協議会の議題に「学校の課題」とあるが、事前に内容が分かれば準備ができる。(高橋委員)

学校から、次回会議は、令和4年6月16日(木)午前9時00分から会議室で開催する旨の報告があった。

また、芦田校長より、伊佐見小学校の校章の意匠についての情報提供依頼、地域の方の避難先についての情報提供依頼があった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和4年5月18日